

令和7年3月3日

令和6年度 学校評価アンケート 自由記述とその回答について

鶴嶺中学校

今年度も、学校評価アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございます。ここでは、いただいたご意見やご質問に対する回答を記載いたします。

ご満足いただける回答ではないとお感じになられる方もいるかと思いますが、ご了承ください。

【ご意見及び質問等】

Q1 式典である入学式での集合写真販売をしてほしかった。

回答…本校では入学式及び卒業式の式典では写真屋さんを入れておりません。また、本校では、4月に提出いただく「家庭環境カード」で個人情報の扱いについて項目ごとにチェックしていただいておりますが、入学式の時点ではその確認がとれておりませんので、販売自体は難しいと考えております。

Q2 担任の先生によって偏りがある。部活動の種類をもう少し増やしてほしい。

回答…担任の先生の偏りとは、担任の力量の違いのことでしょうか？本校では通常級と支援級で合計22人が担任をしております。学年内で（特別支援級はI組内で）必要な共通理解事項はあるものの、細部については各々の先生方の個性や考え方により学級経営に違いが生じています。ですから全く同じような学級経営にはなっておりません。

確かに、教員としての経験や人生経験等の違いから、生徒への指導力や支援力、言葉掛けの仕方や視野の広さなどに違いが生まれていることは認識しております。勿論、経験を積んだからと言ってその教員が十分な教育力を兼ね備えているかと言えば、人それぞれではありますし、逆に、経験が少なくても、その人柄や性格から生徒から信頼されている教員もいます。

ただ、今年度は新採用の2人や過去に教科の持ち時間や教える学年等の関係から、今年度初めて担任を持った教員もいます。また、人は完璧ではありませんので、毎日の教育活動の中で、時に配慮に欠けた言動や対応をしてしまうこともあります。このような状況から、担任の違いを感じ偏りがあるとお感じになられたのかもしれない。

とはいうものの、生徒にとっては全員先生であり、身近な大切な大人の1人です。ですから、どの教員も経験の有無に関わらず信頼できる大人でなければなりません。そのためには、すべての教員が日々の自分の言動や対応を振り返り見つめなおす謙虚さが必要になります。そのような教員集団になるよう、これからも心掛けてまいります。

また、部活動についてですが、残念ながらご期待に添えることができません。誠に申し訳ありません。昨年度も同じ様な質問をいただきましたが、同様なお返事をさせていただきました。保護者の皆様には分かりづらいことだと思いますが、部活動は学習指導要領の「教育課程」には含まれない活動であり、顧問の職務については校長が職務命令を下すことができない範囲のものです。それでも、本校の先生方は時間と体力を削りながらも献身的に部活動等の顧問を引き受けてくれています。

ご存じかもしれませんが、茅ヶ崎市内の中学校では、近年いくつもの部活動が廃部となっています。これは、生徒数の減少や顧問不足、そして教員の働き方などが主な要因です。平成30年度にスポーツ庁と文化庁より部活動についての指針が示され、茅ヶ崎市でも原則、休日や平日の休みが設定されるようになっております。それでも、先生方の時間と体力における負担感はとても大きいのです。ですから、教員の働き方の改善を意識しながらではありますが、生徒の皆さんの可能性や意欲のためにも本校としては、可能な限り現在の活動を保持していきたいと思っております。何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

Q3 ⑧に関しては教科によって、やはり違いがあるようです。⑦行事に関しては先生方お忙しい中、開催して頂き感謝しています。体育祭や合唱祭、宿泊行事など。部活動の顧問指導に関しても同様、感謝しかないです。

回答…教科指導においても先生の経験等により教育力に違いがあるのも事実です。数ある業務の中でも教員の第1の仕事は「授業」であり、その改善に向けての努力は必須です。個人での努力や研究は勿論ですが、本校では、校内研究として授業改善に取り組んでおります。具体的には、研究授業を公開し大学の先生を招聘した研修を積んだり、教育委員会主催の学習指導講座や各種研修等でその改善に向けて取り組んだりしております。⑦に関しては、ねぎらいのお言葉、誠にありがとうございます。

Q4 生徒に対して傷つく様な言葉を投げかける先生がいると聞いた。

回答…教員は毎日生徒の皆さんと接し教育活動を行っており、その中で生徒指導を行う場面も数多くあります。その際、教員は常に冷静で適切な対応をしなければならないのですが、状況により時に言葉の語気が強くなってしまったり、表情がこわばってしまったりすることがあります。この点は、深く反省しなければなりません。

その一方で、教員は、指導上どうしても生徒の皆さんの意に添わないことも伝えなければならないこともありますし、教員の伝え方の問題かもしれませんが、教員側の指導の意図がうまく伝わらず、異なる受け止め方や誤解を生んでしまうこともあるように感じます。

いずれにしろ、生徒の皆さんの中には、生徒指導を受けて「嫌な思い」をしたり「心が傷ついた」と感じたりすることがないように、細心の注意を払いながら指導することをこれからも心掛けていきたいと思えます。

なお、生徒の皆さんに対して、常日頃から傷つく言葉を投げかけているという教員の状況は把握しておりません。

Q5 先生方の理不尽な対応が多く、とても残念です。子どもが不安を覚えています。

回答…生徒及び保護者の皆様に不愉快な思いや不安な思いをさせてしまっていること、誠に申し訳ありません。指導中の言葉掛けや事実確認などにおいて、学校側の意図がうまく伝わらなかったり、実際に強い口調や表情で話をしてしまったりすることはあったかと思えます。

ご指摘の理不尽な対応と思われる事案の具体的な状況は分かりませんが、そのようにお感じになられたことは事実ですし、早急に改善しなければならないことだと思います。そして、お子様の不安感を少しでも和らげる努力をしていきたいと思えます。具体的な状況をお知らせください。

Q6 校長先生が生徒の皆さんに話したことを中学校だよりに要約しているのを拝見しますが、いつも論点がずれている気がします。そもそも"生徒にこんな話をしました"と載せる構文が保護者向けの便りとしてのかたちを成していないと思えます。箱根駅伝やお正月の抱負のくだりに関してはつまらない日記を読まされている気分です。

回答…大変失礼いたしました。まず、「構文」についてはご指摘のとおりだと思います。また、文字数も多く、内容についても学校だよりに載せるべきかどうか、という視点も含めて、お読みいただいた方に不愉快な思いにさせてしまいましたこと、心よりお詫びいたします。申し訳ありません。

Q7 災害、安全対策についてや地域との連携、勉強の仕方や人とのコミュニケーションについての全体の会があるとより良いのではないかと思います。

回答…防災に関する会議は市の防災対策課や配備職員、地域の方々と一緒に確認する会議は行っております。地域との連携や学校の防災活動などについては地域連携協議会（コミュニティースクール）で話題にしています。

SNS 全盛の今の時代は、人、特に生徒たち子どもたちのコミュニケーションの持ち方などにたくさんの課題が生じていますので、この点については、本校では定期的ではありませんが、専門の講師をお迎えし授業や講演会など行っています。また、校内でも大人、保護者の方々に向けての講演会の実施についても話題にのぼっております。

Q8 進路相談をもう少しやってほしい

回答…今年度の進路相談においてご不安なことがあったことと推察します。配慮が足りないところがありましたこと、誠に申し訳ありません。

お恥ずかしい話ですが、いただいたご意見を今後の進路指導に活かせればと思えますので、可能であれば、どの様な点が不十分であったのか教えていただければと思えます。

なお、ご指摘の主旨は、回数の問題ではないのかもしれませんが、学校の体制として、令和5年度から3年生の進路面談の回数を増やしています。

Q9 子供の毎日の荷物が重すぎて腰を痛めそうで心配な毎日です。

回答…本校では、必要に応じて教科書を学校にロッカーに置いておいても良いことにしています。他にも荷物はあると思えますが、時間割や宿題の有無などにより、持ち帰る教科書等を上手に調整してみてください。

Q10 私立ではないし、勉強や部活の内容だったり理想には程遠かったり思うところはたくさんありますが、仕方ないと思っています。

回答…ご期待に添えず申し訳ありません。

Q11 寒い日にジャージの中に着ていくパーカーなどはOKですか？ジャージの中に着用OKを親にも知らせて欲しい。部活によってはウィンドブレーカーを作っていない所もあり、ジャージの中にトレーナーなど着ていない子もいて寒そうで見ている可哀想。

回答…防寒着の扱いですが、原則としては基準服やジャージの下に「セーターやトレーナー」を着ることとしています。それでも寒い時にはアウターとしての防寒着を着ることになります。ウィンドブレーカーはアウターとして着ることは可能ですし、部活指定以外のものでも構いませんので、部活に所属していなくてもウィンドブレーカーの着用は可能です。

なお、アウターとしてパーカーも認めています。(アウターは教室内では脱ぐことを原則としています)が、コロナ禍以降、暖房しながらも窓などを開けて換気をしているため、寒い人は教室内でもアウターを着ることはできます。ただし、パーカーの頭にかぶる部分は授業中は使わない様に話をしています。

Q12 ①トイレが綺麗になったのは臭いもなくなり、広くなりいいと思いますが、数が減ったのは残念です。

②修学旅行で荷物が遅い時間に届きました。こちらから声をかけたからですが、ヤマトの方に学校の方から事務所にでも、帰りの荷物の日時を連絡して貰えると人数を増員できるので助かります。と言われました。次年度からはお願いします。

回答…①ご指摘の通り、トイレの便器などの数は、現在の生徒数を考えると少ないと思いますが、残念ながら新たに増設することはできません。ご不便をおかけし申し訳ありません。

②ご指摘の内容の修学旅行の荷物の件は、関係旅行会社に伝えました。校内でも周知します。

Q13 教科書を上と下に分けて欲しいです

回答…荷物の重さをご心配されているのでしょうか？その昔と比べて、教科書は大きく紙質も良くなったのですが、その分、重さは増しているのも事実です。この点を考慮し、本校では、必要に応じて教科書をロッカー等に置いておくことも認めています。

なお、教科書の仕様については、学校で対応できるものではないことをご理解ください。

Q14 制服の着用機会についてぜひ再考して頂きたいです。

回答…着用機会の1つとして、登下校時や教室などでの授業時間は基準服とするケースも考えられます。その方法に問題は無いのですが、実際の学校生活では、部活の朝練や体育の授業時、放課後の部活時(以前は掃除の時間の着替えも…)など、その都度着替えをする必要がでてきます。学校生活では、今以上に休み時間を長くすることは相当困難です。基準服の着用を義務付けることは生徒の皆さんにとっても負担が大きくなってしまいます。

だからと言って、せっかくの基準服ですから学校としても、着用する機会を増やしたいと考えています。その対策の1つとして、本校では数年前から掃除の時間の床などの雑巾がけを止めモップ掛けに変更し、それに伴い掃除の時間のジャージへの着替えもなくなりました。このことにより、例えば文化部や部活動に入っていない生徒は、体育の授業がない日は1日中着替えることなく過ごせるようにしています。運動部の生徒でも、部活動休養日などにより、着替えをしなくて済む日が増えていきます。

これらのことを、生徒の皆さんにももっと周知していきたいと思います。

Q15 昨年度のことで申し訳ないのですが、昨年度の卒業記念品の折りたたみの箸のことで。早速翌日に持たせたのですが、使いづらいのとデザインが好ましくなく、もう使いたくないということで1度しか使用していません。一度使用感やデザインが10代に好まれるか確認してから記念品を決めて頂きたいです。どなたから頂いたものなのかも本人分からず、学校以外から頂いたものでしたら申し訳ありません。ご検討よろしくおねがいします。

回答…誠に申し訳ありません。ご意見を踏まえ検討いたします。

【その他 感謝などのお言葉】

- 子どもたちのために日々ご尽力いただき感謝申し上げます。
- いつもお世話になりありがとうございます。
- 三年生の先生方はみなさん情熱的で子ども達に一生懸命向き合ってくださっていることが子どもを通してわかります。ありがとうございます。
- いつもお世話になっております
- いつも生徒に寄り添いとてもよく指導してくださりありがとうございます。
- いつも細やかなご指導ありがとうございます。
- 1人1人の生徒を良く見てくださっていると感じています。これからも宜しくお願いします。
- いつも、ありがとうございます。
- 子供たちへの目が十分に必要なI組ですが、普段から先生方のまめな整理整頓によって、過ごしやすい環境を作っていることにいつも感謝しております。
- いつもありがとうございます。
- いつも生徒さん達の事を考えて、指導してくださりありがとうございます。B組のクラスでお友達や先生のお陰で充実した学校生活を送っております。いつもありがとうございます。
- 通常授業に加え、朝練や部活動の顧問まで、先生方いつもありがとうございます。
- 担任の先生をはじめ学年の先生方が生徒と心の距離が近いと感じ感謝しております。進路指導の際には校長先生の丁寧な対応に子供も喜んでいました。有難うございました。卒業まで僅かですがこの学年で良かったです。また、部活動の顧問の先生には本当に熱心に指導して頂いた事に感謝の気持ちでいっぱいです。